



平成23年度(2011年度)

大津市立粟津中学校

第3回校内研究会(公開)ご案内

平成23年11月9日(水)

■研究テーマ『学び合い』から理解を深める教室づくり

本校では、7年前から校内研究のテーマを「学び合いから理解を深める教室づくり」として、協同的な学び合いの中で、生徒が主体的に取り組み、学習する楽しさや喜びを実感できるような授業をめざし、授業改善に取り組んでいます。年3回、互いの授業を公開して校内の研究を進めていますが、他校の先生方にも参加いただいてご意見・ご指導いただければ幸いです。

参加をご希望される場合は、裏面のフォームにてFAXで申し込んで下さい。



■日程

午前中の公開授業(2年所属教師全員)

校時	学級	教科	授業者	単元名	場所	時刻
1	2-1	数学	西田 雄一	平行と合同	2-1 教室	8:45～
3	2-2	英語	辻井 良太	Is there～? Are there～?	英語A室	10:45～
3	2-2	英語	三浦 慶子	Is there～? Are there～?	英語B室	
3	2-1	国語	松井 萌	平家物語	2-1 教室	
3	2-5	社会	西本 仰	世界恐慌と日本の中国侵略	2-5 教室	
4	2-2	数学	澤田 裕二	平行と合同	2-2 教室	11:45～
4	8組	生活	東 喜久子	昼食を作ろう	9組教室	
4	2-5	理科	大國 佐久良	化学変化と原子・分子	第2理科室	

13:10～ 帰りの会(全学年)、下校、部活動なし

13:30～ 5校時 2-1 音楽「強弱表現を考える(ふるさと)」
3階第1音楽室 授業者:中村 圭浩

14:20 5校時終了、下校

14:35～ 全体研修会(於:視聴覚室)

・学校長挨拶 5分 14:35～14:40

・実践交流 20分 14:40～15:00

・公開授業研究協議 50分 15:00～15:50

・指導講話 30分 15:50～16:40

元小牧市立応時中学校長・「学びの共同体」スーパーバイザー・倉知雪春先生

・謝辞・挨拶 3分 16:40～16:43

「実践交流」の持ち方について

1. 実践交流のねらい

- (1) 「学び合い」を生かす授業実践について、各教科で取り組んでいる内容を発表・交流し、教科の枠を越えてその成果と課題を共有する。
- (2) 発表者の立場では、自分の実践をあらためて見つめ直す機会とする。また聴き手の立場でも、積極的な姿勢で発表を聴いて、自分の実践を比較し見つめ直す機会とする。
- (3) お互いの実践から学び合うことを通して、教師間の同僚性を高める。

2. 実践交流の内容、方法 今回の担当・・・2年

内 容：「学び合いを生かすヒット授業案」にもとづいて実施した授業について、生徒の反応や得られたこと、課題として残ることなどを発表する。

時間設定：25分（発表10分＋質疑10分＋感想記入5分）

発表者：発表者を4～6人設定する。発表者は各ブースで発表をする。

聴き手：発表者以外は聴き手となる。質問や意見などを交わす。

：1つの発表に対して、質問や感想等を必ず1人1発言を！

：4～6人の発表に対して聴き手の人数がほぼ均等になるよう、その場で調整する。
(みんな大人なので協力してくださいね)

：学び合い等についての議題もこの中で深める

3. 時間設定（全体研修会14：35～16：55の中で）

・実践交流 20分 14:40～15:00（説明10分 質疑10分 その後感想記入）

4. 発表者（以下の先生方をお願いします）

■ ■ ■ ■ ■ ■

5. 発表者が準備する資料

・まとめレポート（A4用紙1枚、最大でも2枚まで）

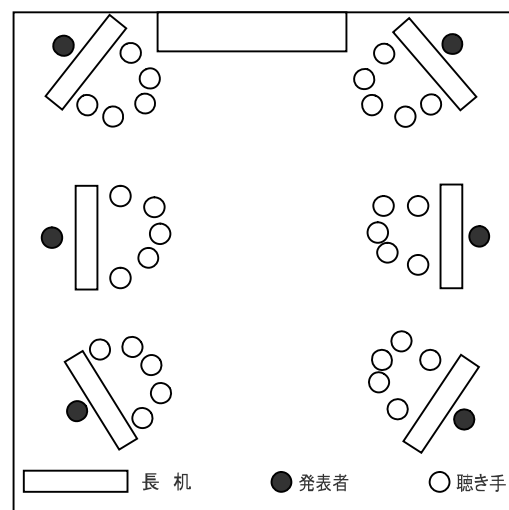
【指導略案】＋【授業の様子、成果と課題、授業を終えての所感、生徒の感想など】を必要に応じて

6. 今後の展望

全員がレポートを提出して下さい。学年で綴ります。



7. 会場イメージ図



大津市立粟津中学校

担当 上野 宛

FAX 077-537-0760

11月9日 校内研究会への参加申込票

学校名	TEL FAX
E-mail	

	参加者氏名	職名	来校予定時刻
1			
2			
3			

※連絡事項
